

9/28  
早苗



## 県庁前では 反対のデモ

県内の市民グループでつくる「憲法改悪に反対し、九条を守る福井県共同センター」の二十二人が二十七日、県庁前の交差点脇の歩道で国葬反対のデモを行った。

国葬賛成派の街宣と重なり、混乱の中でのデモとなつた。県労連の五十嵐正夫前事務局長は「（県内十四市町の）税金などによつて弔意の新聞広告が地元紙一紙に出た。知事も公費で東京へ行つた。國論を一分するような国葬で、これはおかしいのではないか」と批判した。

「九条の会・ふくい」の星敷絵美さんは「国葬になぜ反対するか。ひとつは法的根拠がなく、たつた一人の閣議決定で決めた」と。もうひとつは、韓国のカルト教団と深いつながりのあつた安倍元首相は、国葬に値するような政治家なのかと訴えていた。

（藤井生）

国葬反対をアピールする  
モニター27日、県庁前で